

名古屋アイリスロータリークラブ

RID2760 THE ROTARY CLUB OB NAGOYA IRIS
 人類に奉仕するロータリー ROTARY SERVING HUMANITY
 2016-17 年度 国際ロータリー会長 ジョンF. ジャーム

例会日:毎週水曜日 13:00~14:00
 例会場:ANA クラウンプラザ グランコートホテル名古屋
 創立:2013 年 6 月 5 日
 会 長:櫻井 孝充 「信頼に基く寛容と選択」



- 斉唱 それでこそロータリー
- 司会 細川 年行 会員
- 出席者報告 出席者数 23 名 / 会員数 37 名
出席率 62.1%

前々回(第 173 回)修正出席率は 89.19% (33/37)

- ビジター・ゲスト
ゲスト (有) 水谷農園 代表 水谷勇 様

- ニコボックス報告
櫻井 孝充 会長

今日は、水谷先生の素敵な卓話を賜ります。皆様楽しみにしておいてください。感謝。

- 幹事報告 菊池富士子幹事
4 月予定の発表がありました。

- 委員会報告
 - ・ 奉仕 P 委員長 荒山委員長より、フォンさんの送別会に参加したとの報告がありました。
 - ・ 櫻井会長より、米山記念奨学委員 (荒山・ボルジド・竹内各会員) に、再委任の委任状が手渡された。



■ 櫻井会長挨拶



こんにちはアイリスロータリアンのみなさん。
 薔薇を植え付けるにはとても良い時期に成りましたね。
 本日は薔薇については何でもご存知の、水谷勇先生に本日卓話を賜ります。皆さん楽しみにお待ち下さいね。
 バラが人類の歴史に登場するのは古代バビロニア

の「ギルガメシュ叙事詩」で、バラと人間との関係も古く、紀元前 5000 年ごろのメソポタミア文明からだと考えられています。

バラが辿ってきた歴史を振り返ると、バラがいかに人間社会の歴史と密接に係って歩んで来たか良く解ります。

バラは大袈裟に考えれば、文明の勃興と共に歩み、その成熟に伴って文化となり、更に他の勃興した地域に伝播していく、まさに文明の世界史の歩みそのものではないでしょうか？

バラの栽培は紀元前 12 世紀頃には、すでに古代ペルシャで栽培されていたと云われ、有史以来、人類に最もなじみ深い植物の1つです。

薬用、香料植物として利用され始め、やがて観賞用としても栽培されるように成り、園芸植物として発展していきました。特に中国や日本のバラがヨーロッパに紹介された 18 世紀後半頃から、バラの育種は飛躍的な発展を遂げ現代バラの誕生へとつながってきました。

さて、お待たせしました。

水谷勇先生、バラのお話、よろしくお願いします。

感謝。

— 最後に — バラではないですが、壮大な「さくらウエーブ」をお届けします。

岐阜市境川の支流のとある堤防です。人はほとんどいません。2 キロ近く続いています。

■ (有) 水谷農園 代表 水谷勇様の卓話
水谷さんには、バラにまつわる様々なお話を頂戴し、大変興味深く拝聴することができました。

